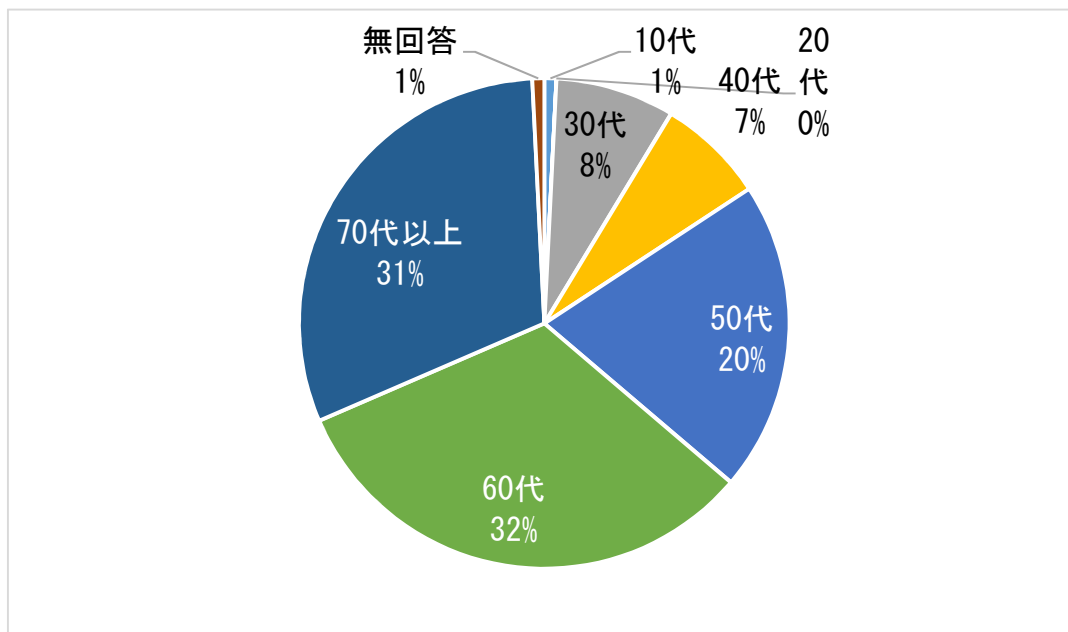


参考資料

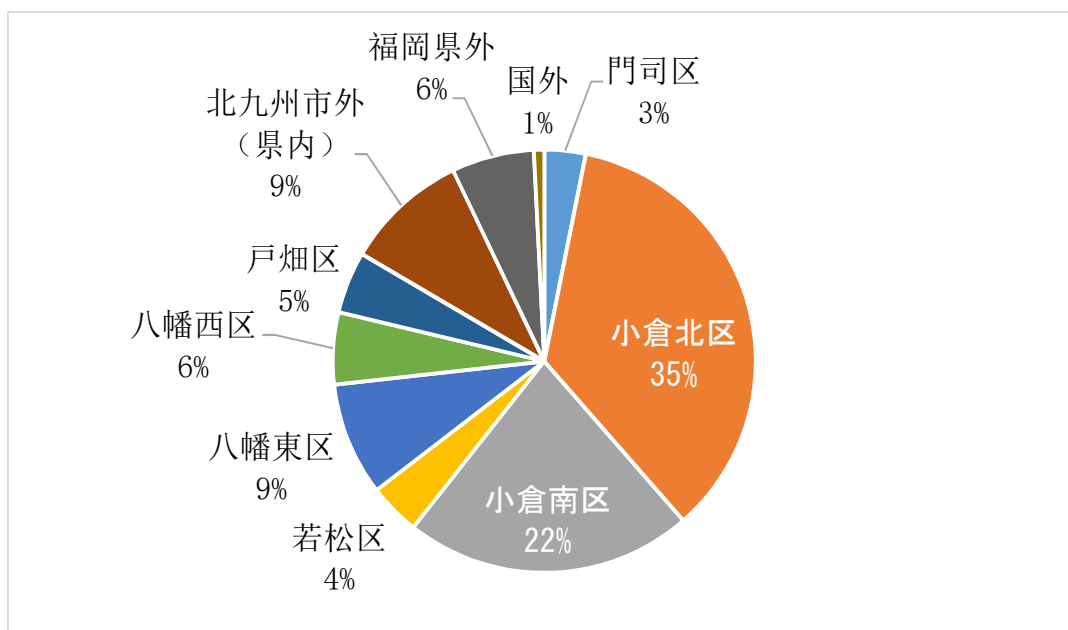
◆参考資料① 北九州市立埋蔵文化財センターに関するアンケート（結果）

問1 あなたの年齢はどちらにあたりますか。 N=127



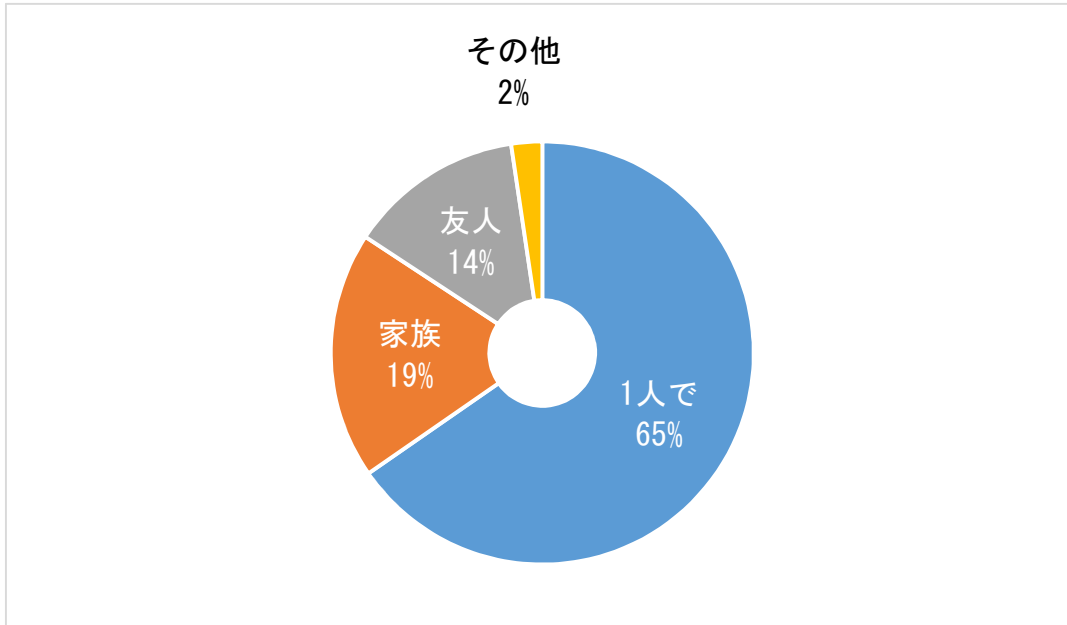
1. 10代 1人 2. 20代 0人 3. 30代 10人 4. 40代 9人
5. 50代 26人 6. 60代 41人 7. 70代以上 39人 無回答 1人

問2 あなたのお住まいをお答えください。 N=127



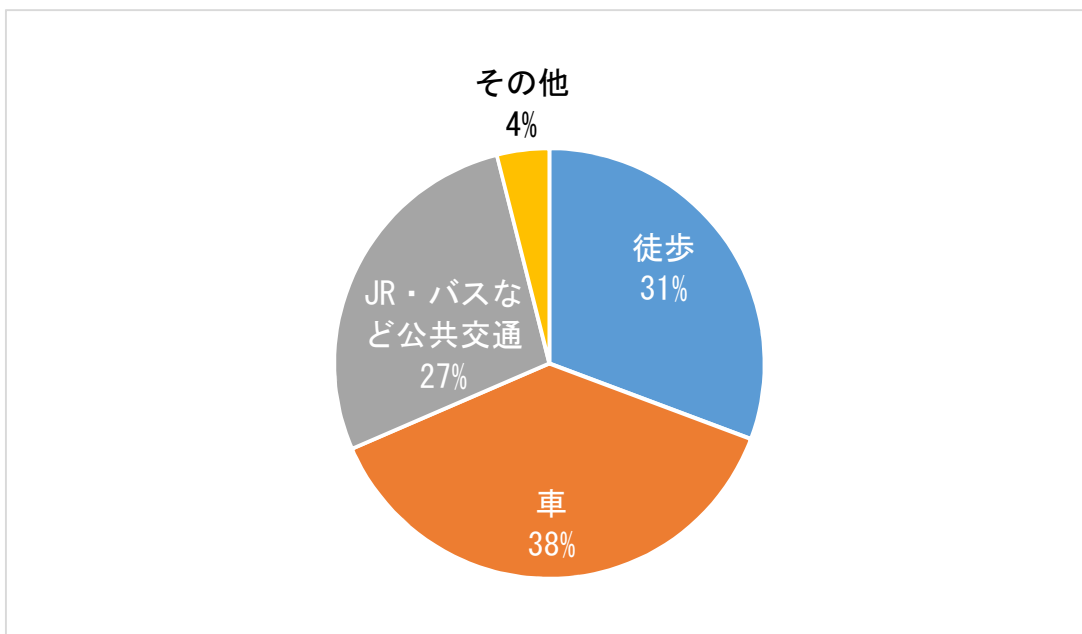
1. 門司区 4人 2. 小倉北区 45人 3. 小倉南区 28人 4. 若松区 5人
5. 八幡東区 11人 6. 八幡西区 7人 7. 戸畑区 6人
8. 北九州市外(県内) 12人 9. 福岡県外8人 10. 国外 1人

問3 本日はどなたとお越しになりましたか。N=127



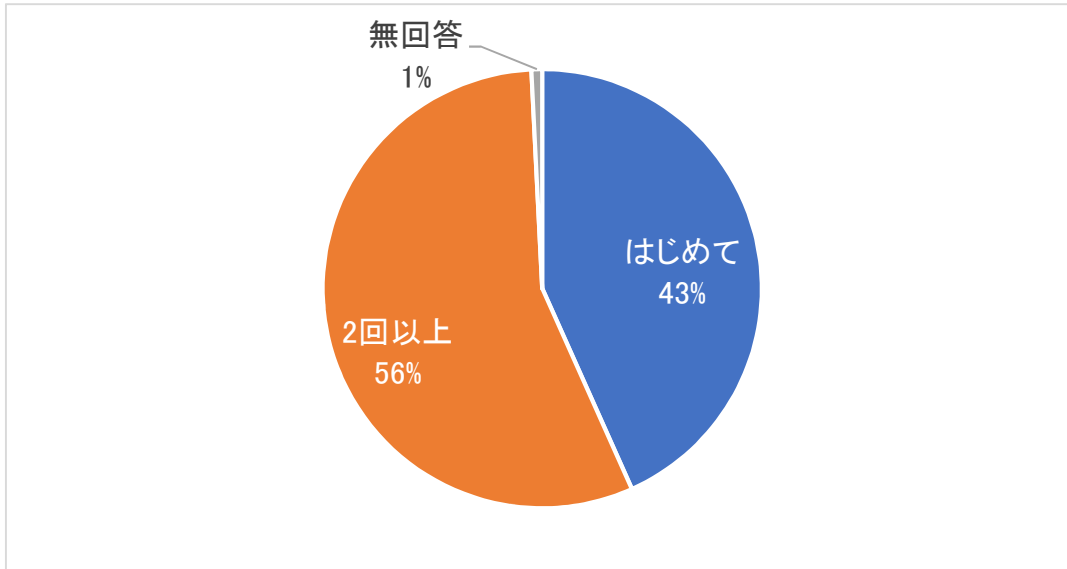
1. 1人で 83人 2. 家族 24人 3. 友人 17人 4. その他 3人

問4 本日はどのような交通手段でお越しになりましたか。N=127



1. 徒歩 39人 2. 車 48人 3. JR・バスなど公共交通 35人
4. その他 3人 (ミニバイク1人、自転車2人)

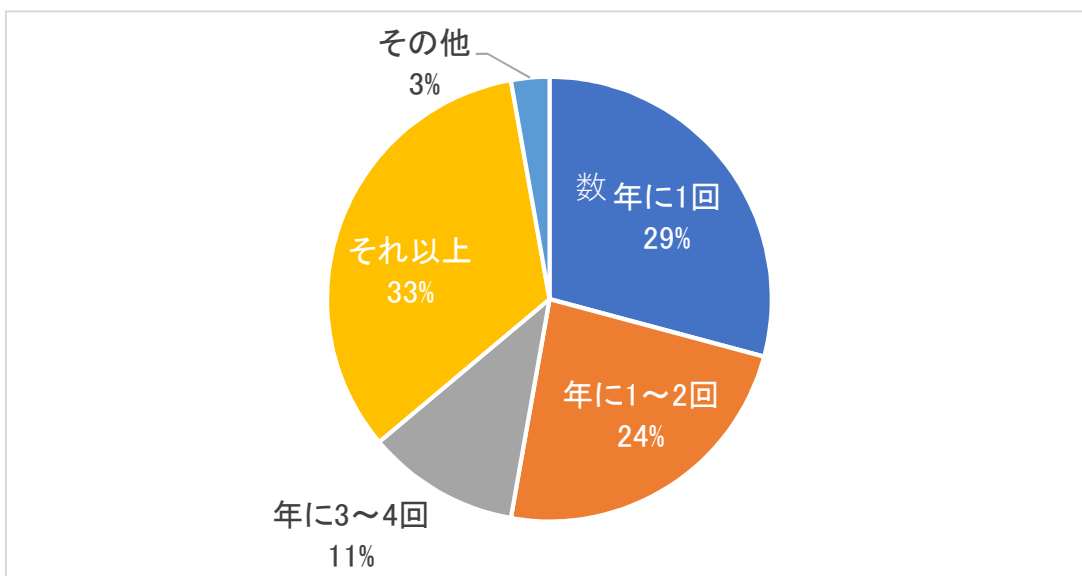
問5 埋蔵文化財センターに来館されたのは何回目ですか。N=127



1. はじめて 55人 2. 2回以上 72人 無回答 1人

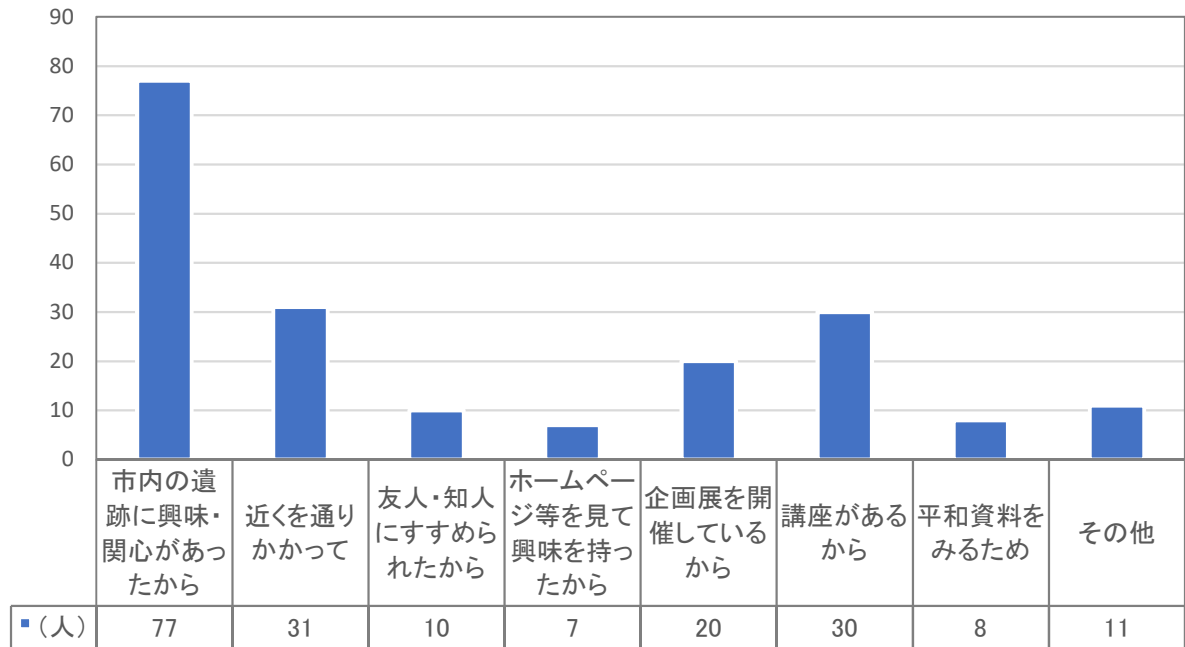
【問5で2と答えた方にお尋ねします。】

問5-2 どの程度の頻度で来館されていますか。N=72



1. 数年に1回 21人 2. 年に1~2回 17人 3. 年に3~4回 8人
4. それ以上 24人 5. その他 2人

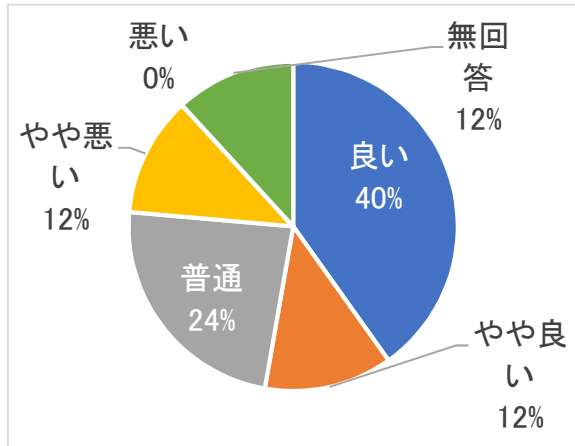
問6 埋蔵文化財センターに来館したきっかけ・理由をお答えください。(複数回答)



1. 市内の遺跡に興味・関心があったから 77人
2. 近くを通りかかって 31人
3. 友人、知人にすすめられたから 10人
4. ホームページ等を見て興味を持ったから 7人
5. 企画展を開催しているから 20人
6. 講座があるから 30人
7. 平和資料をみるため 8人
8. その他 11人

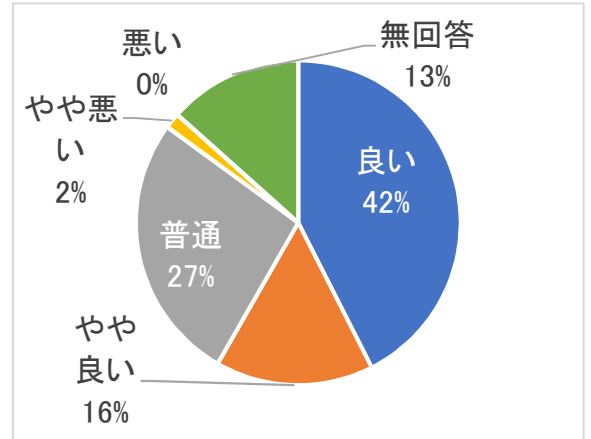
問7 現在の展示について、該当するものに○をつけてください。

1. 照明の明るさ (N=127)



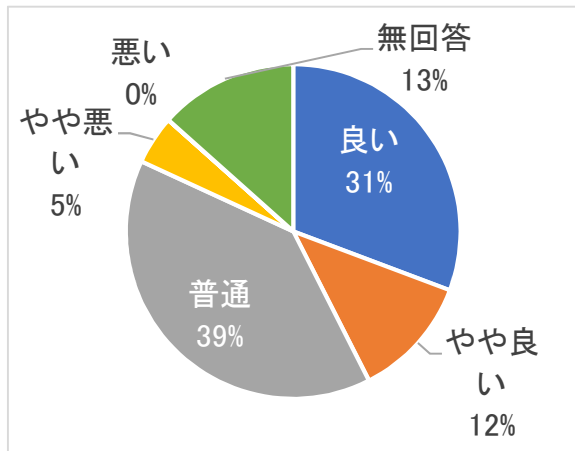
良い 51人 やや良い 16人 普通 30人
 やや悪い 15人 悪い 0人 無回答 15人

2. 展示の内容 (N=127)



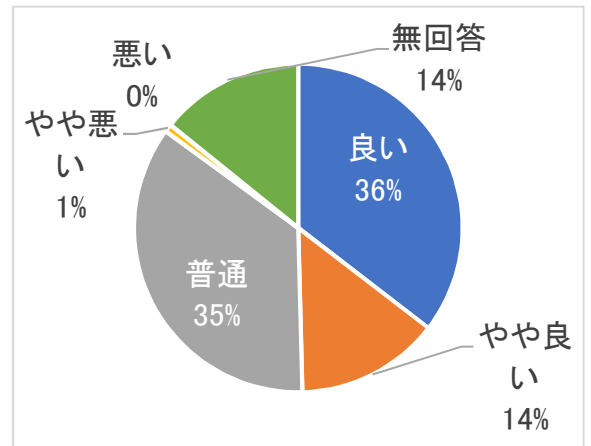
良い 54人 やや良い 20人 普通 34人
 やや悪い 2人 悪い 0人 無回答 17人

3. 展示の導線 (N=127)



良い 39人 やや良い 15人 普通 50人
 やや悪い 6人 悪い 0人 無回答 17人

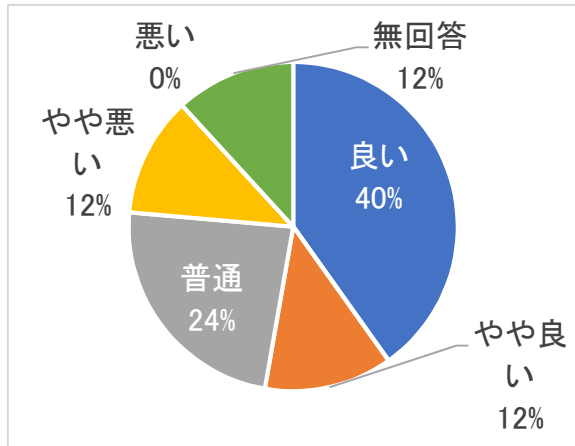
4. 展示パネル (N=127)



良い 45人 やや良い 18人 普通 45人
 やや悪い 1人 悪い 0人 無回答 18人

問7 現在の展示について、該当するものに○をつけてください。（続き）

5. リーフレット（N=127）



良い 38人 やや良い 18人 普通 40人
やや悪い 4人 悪い 0人 無回答 27人

6. その他 展示に関して気づいた所・改善して欲しい点

<展示物についての主な意見>

- ・展示品の充実、イラストや説明内容の充実
- ・城野遺跡群の展示の充実
- ・当時の地形や環境が伝わる展示

<テーマや解説についての意見>

- ・動画や写真等ストーリーを見せる
- ・的を絞る。テーマを設定
- ・手で触れる展示
- ・展示解説文の文字を大きくしてほしい

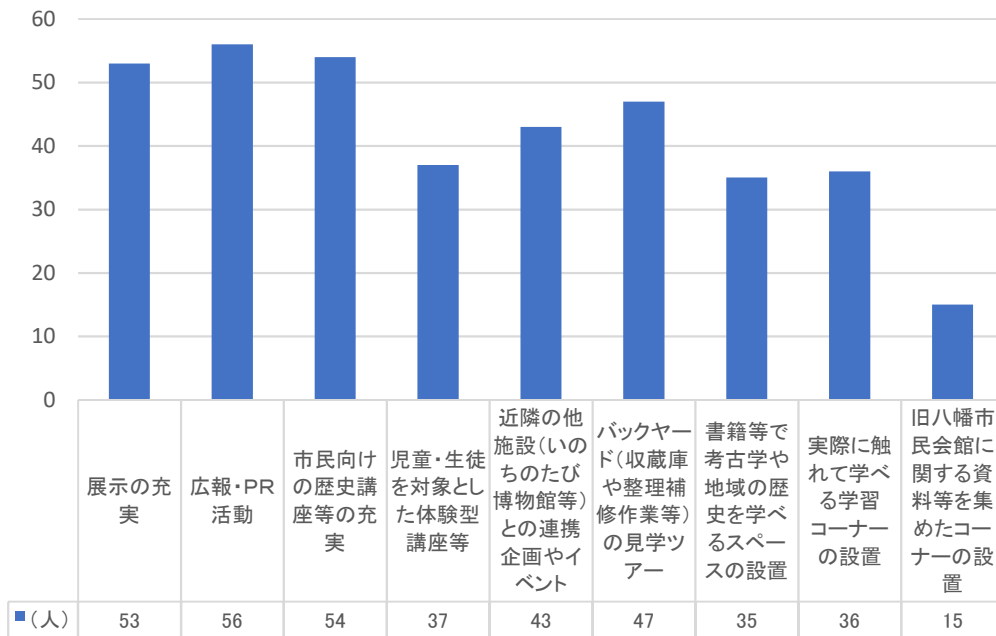
<施設についての意見>

- ・順路標識の設置
- ・石棺展示にスロープをつけてほしい

<その他の意見>

- ・埋蔵文化財センターの展示がわかるパンフレットを設置してほしい
- ・すべて良い

問8 移転・リニューアル後の埋蔵文化財センターを、魅力ある施設にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。



1. 展示の充実 53人
2. 広報・PR活動 56人
3. 市民向けの歴史講座等の充実 54人
4. 児童・生徒を対象とした体験型講座等 37人
5. 近隣の他施設（北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館等））との連携企画やイベント 43人
6. バックヤード（収蔵庫や整理補修作業等）の見学ツアー 47人
7. 書籍等で考古学や地域の歴史を学ぶスペースの設置 35人
8. 実際に触れて学べる学習コーナーの設置 36人
9. 旧八幡市民会館に関する資料等を集めたコーナーの設置 15人

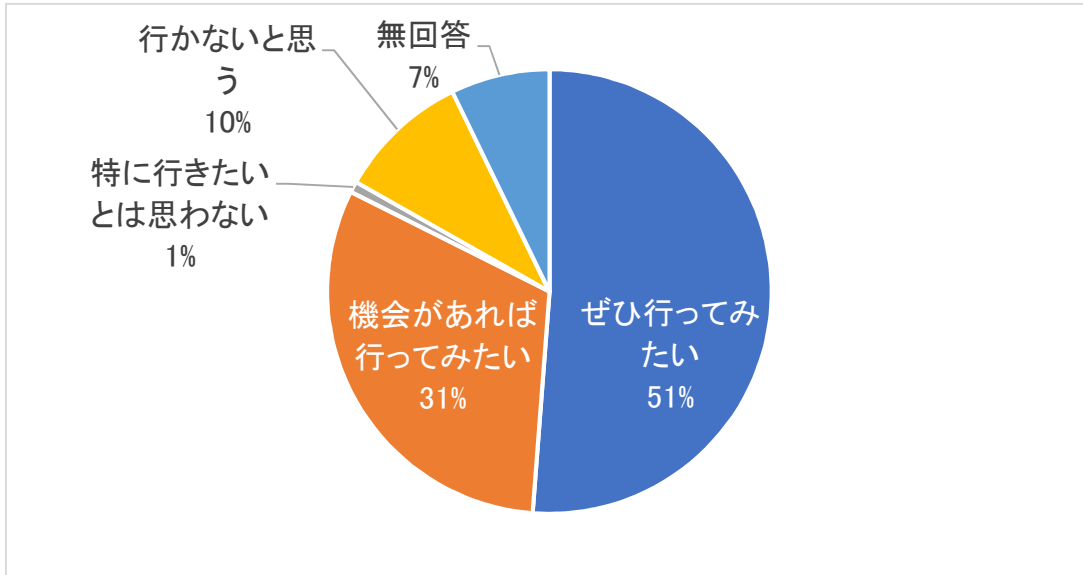
<施設についての意見>

- ・ 広く色々な人に意見を聞いての施設づくりを進めてほしい
- ・ 駐車場の利便性

<活動についての意見>

- ・ 考古学講座の数を増やしてほしい
- ・ 考古学の講座の開催

問9 移転・リニューアル後の埋蔵文化財センターに行ってみたいと思いますか。
(N=127)



1. ぜひ行ってみたい 64人 2. 機会があれば行ってみたい 39人
3. 特に行きたいとは思わない 1人 4. 行かないと思う 12人 無回答 11人

問10 その他、移転等に関して、ご意見等あればご自由に記入してください

<施設についての主な意見>

- ・旧八幡市民会館は老朽化しているため、耐震等の整備をしてほしい。
- ・横に軽食空間を作ってほしい。
- ・移転前に子供～大人までを対象とした市民と意見交換の時間はありますか？あれば行きたい。
- ・キレイになるのは、楽しみ。
- ・講座を多くの人を受けられるように、研修室を大きくしてほしい。
- ・ここの展示のことを知っている人が少ないので、子供が楽しめて学べるスペースを増やして活用できるとよい。
- ・10台～20台の駐車スペースを確保してほしい。
- ・村野藤吾氏の設計建物を保存してほしい。

<展示についての主な意見>

- ・短時間の見学であったが内容が知れてよかった。遺跡の多さに感心した。
- ・各時代の展示を今以上に拡張・充実してほしい。
- ・子どもも年長者も楽しめる展示を希望する。

問10 その他、移転等に関して、ご意見等あればご自由に記入してください

<展示についての意見>

- ・展示をもっと充実させてほしい。
- ・親しみやすい展示、子供も年長者も楽しめる展示がよい。
- ・移転は残念だが、リニューアルで新しくなることはよい。

<活動についての意見>

- ・手づくり土器・まがたま等のイベントを実施してほしい。

<移転・立地に関する主な意見>

- ・遠方になってしまうため、移転には反対。今の場所がよい。
- ・耐震等の費用が大きくなるのではないか。
- ・交通が不便となるので、移転は反対。
- ・遠くなるので残念だが、歴史的建造物を活用することは悪いことではない。機能を十分に発揮できることが必要。
- ・旧八幡市民会館は本来の形に近いものにして残すべき。
- ・尾倉と東田ではやや距離があるため、東田地区に集約してはどうか。
- ・旧八幡市民会館の方が老朽化しているため、埋蔵文化財センターを改修してはどうか。
- ・今の場所で小倉城や松本清張記念館との連携を強めたら、より良い企画ができるのではないか。
- ・観光面から考えても、八幡に移るのは良くないと思う。
- ・旧八幡市民会館の近くに住んでいるので移転すれば行ってみたい。
- ・できれば今の場所が良い。立派な建物を残してほしい。
- ・わざわざ古い建物をリニューアルするよりも新しくした方がよいと思う。

<その他の意見>

- ・無料に驚いた。知らない人が多いと思うので、もっと多くの人が見る機会があれば良い。
- ・埋蔵文化財センターの認知度が低いと思う。
- ・歴史的なものに興味はあるが、自ら調べて訪問するレベルではないので、本日は宝物に出会った気分。移転に関しては、広報・PRが重要だろう。

北九州市立埋蔵文化財センターに関するアンケート

- 本日は、北九州市立埋蔵文化財センターにお越しいただき、誠にありがとうございます。
このたび、今後のセンターの運営等の参考とするため、アンケートを実施しております。
- お手数をおかけしますが、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
※お答えいただいた方に「日本遺産ポストカード」を差し上げます。

問1 あなたの年齢はどちらにあたりますか。

いずれかひとつに○。

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-------|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | 10代 | 2 | 20代 | 3 | 30代 | 4 | 40代 | 5 | 50代 |
| 6 | 60代 | 7 | 70代以上 | | | | | | |

問2 あなたのお住まいをお答えください。

いずれかひとつに○。

- | | | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-----------|---|------|----|------|
| 1 | 門司区 | 2 | 小倉北区 | 3 | 小倉南区 | 4 | 若松区 | 5 | 八幡東区 |
| 6 | 八幡西区 | 7 | 戸畑区 | 8 | 北九州市外(県内) | 9 | 福岡県外 | 10 | 国外 |

問3 本日はどなたとお越しになりましたか。

いずれかひとつに○。

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|----|---|----|---|---------|
| 1 | 1人で | 2 | 家族 | 3 | 友人 | 4 | その他 () |
|---|-----|---|----|---|----|---|---------|

問4 本日は、どのような交通手段でお越しになりましたか。

いずれかひとつに○。

- | | | | | | | | |
|---|----|---|---|---|-------------|---|---------|
| 1 | 徒歩 | 2 | 車 | 3 | JR・バスなど公共交通 | 4 | その他 () |
|---|----|---|---|---|-------------|---|---------|

問5 埋蔵文化財センターに来館されたのは何回目ですか。

いずれかひとつに○。

- | | | | |
|---|------|---|------|
| 1 | はじめて | 2 | 2回以上 |
|---|------|---|------|

【問5で2と答えられた方にお尋ねします。】

問5-2 どの程度の頻度で来館されていますか。

いずれかひとつに○。

- | | | | | | | | |
|---|-------|---|--------|---|--------|---|------|
| 1 | 数年に1回 | 2 | 年に1～2回 | 3 | 年に3～4回 | 4 | それ以上 |
|---|-------|---|--------|---|--------|---|------|

問6 埋蔵文化財センターに来館したきっかけ・理由をお答えください。

あてはまるものすべてに○。

- | | | | | | |
|---|-------------------|---|--------------------|---|-----------|
| 1 | 市内の遺跡に興味・関心があったから | 2 | 近くを通りかかって | | |
| 3 | 友人、知人にすすめられたから | 4 | ホームページ等を見て興味を持ったから | | |
| 5 | 企画展を開催しているから | 6 | 講座があるから | 7 | 平和資料をみるため |
| 8 | その他 () | | | | |

※裏面に続きがあります。

問7 現在の展示について、該当するものに○をつけてください。

いずれかひとつに○。

- 1 照明の明るさ： 良い ・ やや良い ・ 普通 ・ やや悪い ・ 悪い
- 2 展示の内容： 良い ・ やや良い ・ 普通 ・ やや悪い ・ 悪い
- 3 展示の導線： 良い ・ やや良い ・ 普通 ・ やや悪い ・ 悪い
- 4 展示パネル： 良い ・ やや良い ・ 普通 ・ やや悪い ・ 悪い
- 5 リーフレット： 良い ・ やや良い ・ 普通 ・ やや悪い ・ 悪い
- 6 その他展示に関して気づいた所・改善して欲しい点（具体的にご記入ください）
〔 〕

【埋蔵文化財センターの移転について】

埋蔵文化財センターは、建物の老朽化や公共施設の縮量抑制などの観点から、旧八幡市民会館（八幡東区尾倉二丁目）への移転を検討しています。
移転には経費がかかる一方で、展示スペースのリニューアルや東田地区にある「いのちのたび博物館」との連携がこれまで以上に可能となる、などの効果があると考えています。

問8 移転・リニューアル後の埋蔵文化財センターを、魅力ある施設にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

あてはまるものすべてに○。

- 1 展示の充実
- 2 広報・PR活動
- 3 市民向けの歴史講座等の充実
- 4 児童・生徒を対象とした体験型講座等
- 5 近隣の他施設（いのちのたび博物館等）との連携企画やイベント
- 6 バックヤード（収蔵庫や整理補修作業等）の見学ツアー
- 7 書籍等で考古学や地域の歴史を学べるスペースの設置
- 8 実際に触れて学べる学習コーナーの設置
- 9 旧八幡市民会館に関する資料等を集めたコーナーの設置（※）
- 10 その他（ 〔 〕
（※）八幡市民会館は、八幡市制40周年記念事業として、昭和33年に建築。
著名な建築家、村野藤吾氏の設計で、第1回BCS賞を受賞。

問9 移転・リニューアル後の埋蔵文化財センターに行ってみたいと思いますか。

いずれかひとつに○。

- 1 ぜひ行ってみたい
- 2 機会があれば行ってみたい
- 3 特に行きたいとは思わない
- 4 行かないと思う

問10 その他、移転等に関して、ご意見等あればご自由に記入してください。

〔 〕

ご協力ありがとうございました。用紙は、受付係員にお渡しください。

◆参考資料② 事務室の環境管理基準

「事務所衛生基準規則」 第二章 事務室の環境管理（第二条～第十二条）より抜粋

事務室の環境管理基準	
気積	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10m³/人以上 (設備の占める空間、床から4mを超える空間を除く)
換気	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最大開放部分の面積が常時床面積の1/20以上（換気が十分にできる設備を設けた時にはこの限りでない。） ・ 一酸化酸素：50ppm以下、二酸化炭素：5000ppm以下
温度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10℃以下の時：暖房等の措置を行うこと ・ 冷房実施の時：外気温より著しく低くしてはならない
空気調和設備等による調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浮遊粉じん量0.15mg/m³以下、一酸化炭素10ppm以下、二酸化炭素1000ppm以下、ホルムアルデヒド0.1mg/m³以下
照度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精密な作業：300ルクス以上 ・ 普通の作業：150ルクス ・ 粗な作業：70ルクス以上

◆主な参考文献一覧

- ・北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室、平成24年「きたきゅう発掘！考古学ノート」
- ・文化庁、平成20年、「今後の埋蔵文化財保護体制の在り方について（報告）」
- ・厚生労働省、昭和47年9月30日施行平成16年3月30日改正、
「昭和四十七年労働省令第四十三号 事務所衛生基準規則」
- ・村野藤吾研究会編、2009「村野藤吾 建築案内」TOTO出版
- ・新建築社 昭和34年 『新建築 第34巻 第8号』